



平成26年度コミュニティリーダー研修会開催！

2月17日(火)、盛岡市総合福祉センターでコミュニティリーダー研修会を開催しました。

これは、市などの主催で、健やかで心のかよいう地域社会の形成をめざし、地域活動の充実と推進を図るため「地域のつながりを生む活動について」をテーマに行われたもので、約100人の市民が参加しました。

研修会では、特定非営利活動法人いわて地域づくり支援センター事務局長の若菜千穂さんから講話をいただき、地域協働に取り組んでいる松園地区自治協議会と巻堀姫神地区福祉推進会が事例発表をしました。

講話／

（特非）いわて地域づくり支援センター

◆地域づくりとは…

地域のつながり(=地域力)を高めるための取り組みであり、地域力とは地域で起こった問題を、自分たちで発見する力や自分たちで何とかしようとする力。地域力を高めるためには地域づくりの実践を積み重ねるしかない。

◆地域づくりをはじめのコツは…

「やるべきこと」よりも「今の地域でできること」から取り組むこと、また何から取り組むかをみんなで選ぶこと。

◆地域づくりを続けるコツは…

常に目標を持ち、少しずつ達成すること、また新しい仲間を増やし続けること。



【事務局長 若菜千穂 さん】

事例発表／松園地区自治協議会

松園地区の活動テーマは「松園、いいよね！」としており、松園に住む住民が自慢し、また地区外の住民からはうらやましがられる、そんな地域を目指したいとの発表がありました。

子どもから高齢者まで元気なまちを目指し、体のチェックと体力測定を取り入れた「まつぞの健康チャレンジ」事業や、冬も安心して快適なまちにするために凍結防止剤の表示板設置、地域安全マップの作成などの事例紹介がありました。



【松園地区自治協議会 板垣敬重 さん】

事例発表／巻堀姫神地区福祉推進会

巻堀姫神地区からは、「人口減少、高い高齢化率という背景から、新たな事業を計画して地域の活性化を図ることが難しい。既存の事業を大切に、地域のつながりを守りたい」との発表がありました。活動事例としては、住民400人が参加し、今年度で47回目を数える大運動会や、地域の宝である姫神山を守り、活用する取り組みが紹介されました。



【巻堀姫神地区福祉推進会 事務局 工藤昭視 さん】

城南地区 マップづくりプロジェクト会議を開催

城南地区地域づくり委員会(下田啓太郎委員長)は、2月19日(木)、第5回目となる地域文化資源マップづくりプロジェクト会議を開催しました。城南地区では、平成25年度からマップづくりに取り組みはじめ、このたび、神社・仏閣を中心に40件を超える物件と、ウォーキングコースを掲載した「歴史文化編」を作製。来年度以降は、マップを活用した事業展開が期待されます。



【メンバーが掲載内容を最終確認】

「市民協働推進センター」を設置します！

市では、平成27年4月から上田公民館と河南公民館に「市民協働推進センター」を設置します。このセンターは、3月中に策定する「盛岡市町内会・自治会協働推進計画」における新たな取り組みの一つであり、市の公民館に地域活動や市民活動を支援し、協働による取り組みを一層推進するための拠点を整備しようとするものです。この2館でモデル的に事業を開始し、成果や課題を検証したうえで、平成28年度から本格実施を目指しているものです。

センターでは、地域活動や市民活動、市民協働に関する相談や支援、他団体とのコーディネート・マッチング、各種情報の提供といった事業を行います。

また、公民館事業と連携し、講座やイベントの開催、打ち合わせや相談対応などを行う際のフリースペースの提供、会議室や印刷機の貸出なども併せて行います。

【上田公民館】

■開設時間

平日：9時～21時 日曜日・祝日：9時～17時

■休館日

月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

【河南公民館】

■開設時間

火～日曜日・祝日：9時～21時30分

■休館日

月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始



平成21年10月から、町内会・自治会、NPO団体の活動支援を行ってきた「もりおか市民活動支援室(プラザおでって1階)」は、3月30日の正午で業務を終了します。



一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成を受けて、平成26年度に各町内会において備品が整備されました。

◆地域コミュニティに役立つ備品の整備

【下久根町内会】 町内行事・コミュニティ活動推進するために視聴覚・放送機器等を整備

【大新町内会】 公民館利用の促進と地域コミュニティの活性化を図るためにテーブル・椅子を整備

【越場町内会】 町内会行事及び会議等に参加しやすい環境を整えるためにテーブル・椅子を整備